

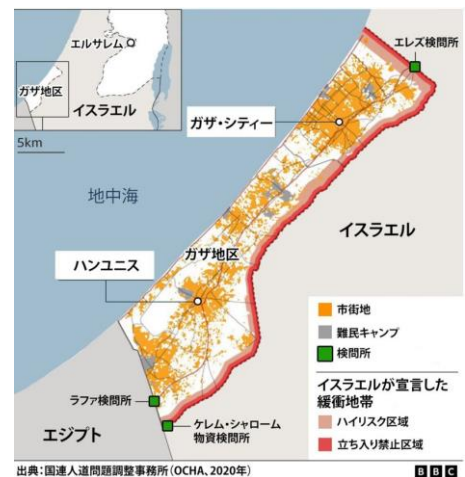
ガザ攻撃の即時中止を！

10月7日に始まったパレスチナ抵抗組織ハマースによる対イスラエル大規模攻撃とそれに対するイスラエルの報復爆撃等により、イスラエルでは1300人以上、ガザでは1900人以上が死亡しています。イスラエルは、大規模地上侵攻に向け、戦車部隊をガザ周辺に集結させ、14日、イスラエルは、100万人を超えるパレスチナ自治区ガザ北部の住民に24時間以内の南部への避難を指示し、ガザ攻撃の危機が迫っています。

ガザ地区は、2007年以来イスラエルにより封鎖され、種子島ほどの広さに220万人もの人々が暮らす人口密集地で、「天井のない監獄」と呼ばれています。電気や食料や水、医薬品などインフラが断たれ、検問所も封鎖される中で、ガザの人たちの逃げ場はありません。民間人を犠牲にするイスラエルの空爆や地上戦の開始は、国際人道法違反の「集団懲罰」であり、戦争犯罪そのものです。

日本を含む欧米の政府は、今回のハマースの攻撃を一方向的に非難しますが、ハマースの攻撃の根底には、ガザが封鎖状態におかれ、「自治区」ヨルダン川西岸でも大半がすでにイスラエルに実効支配され、ユダヤ人入植者によって日常的にパレスチナ住民の生命や財産が脅かされている現実があります。イスラエルが、75年間行ってきた国際法違反の戦争犯罪について、日本を含む欧米の政府は放置してきました。

この問題の根本的解決は、イスラエルによる占領と封鎖をやめさせることにしかありません。日本政府には、あらゆる手段を用いて、各国が調停に乗り出すよう最大限の外交努力をするよう声を届けましょう！イスラエルによる無差別空爆と地上戦を断念させ、交渉による解決の道を選ぶよう声をあげましょう。



抗議の声を届けてください

◆イスラエル大使館>

〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地
電話 03-3264-0911 FAX 03-3264-0791
メールフォーム

<https://embassies.gov.il/tokyo/AboutTheEmbassy/Pages/contact-us.aspx>

◆首相官邸への意見はこちら

https://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken_ssl.html

◆外務省への意見こちらから

上川 陽子 外務大臣

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/comment/index.html>

呼びかけ:不戦へのネットワーク

連絡先:名古屋市中村区那古野1の44の17 嶋田ビル2F 電話:050-3593-5130

Eメール:husen@jca.apc.org